

4年生 1月23日(土)の道徳授業の様子

1組は、「ゆうきの心配」で、思いやりの意味やよさについて考えました。話し合う中で、思いやりとは何をするかではなく、相手を考えているかどうかが大切だという思いをもちました。



2組は、「お母さんの請求書」で、家庭生活上で大切にすることについて考えました。家族の中における自分の役割について見つめ直しました。



3組は、「雨のバス停留所」で、登場人物の行動と身近なきまりを関連させて、マナーについて考えました。周りの人を見て行動することの大切さに気付きました。



4組は、「世界の小学生」で、いろいろな国のよさやもっと知りたいことについて話し合いました。この時間を通して、日本のよさを見直すきっかけにもなりました。

